

経営比較分析表

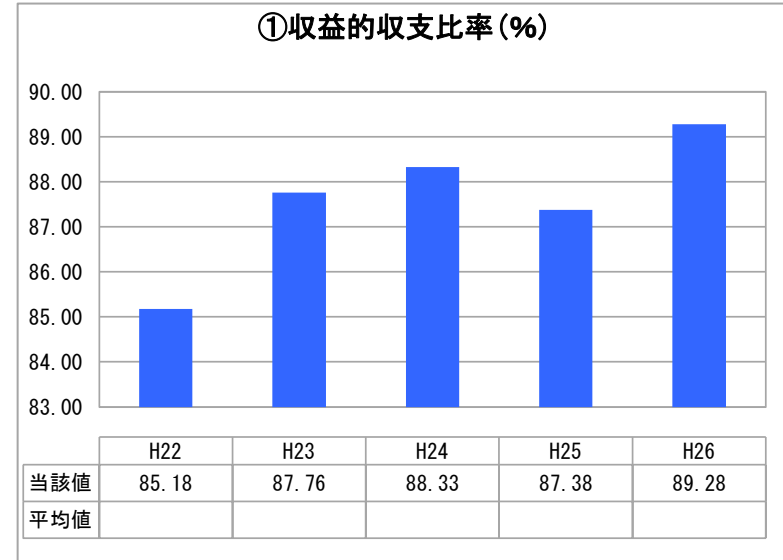
福岡県 柳川市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc3	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	17.80	91.44	3,390

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
69,570	77.15	901.75
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
12,297	3.51	3,503.42

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成26年度全国平均

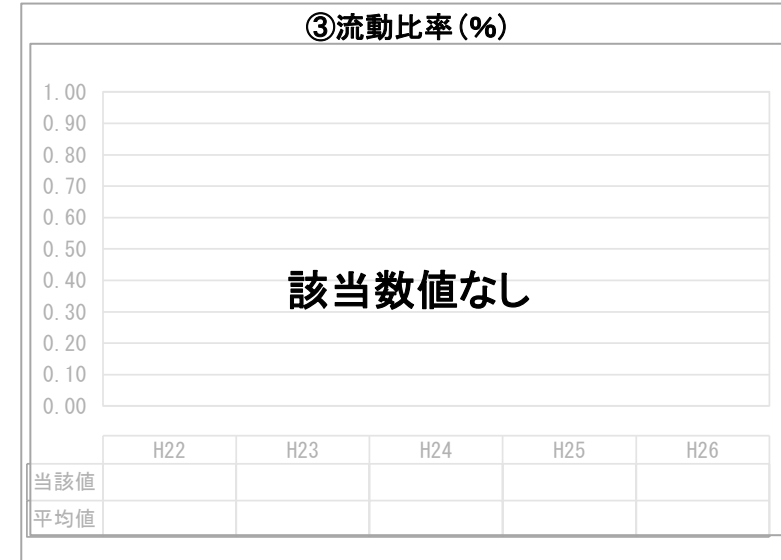
1. 経営の健全性・効率性



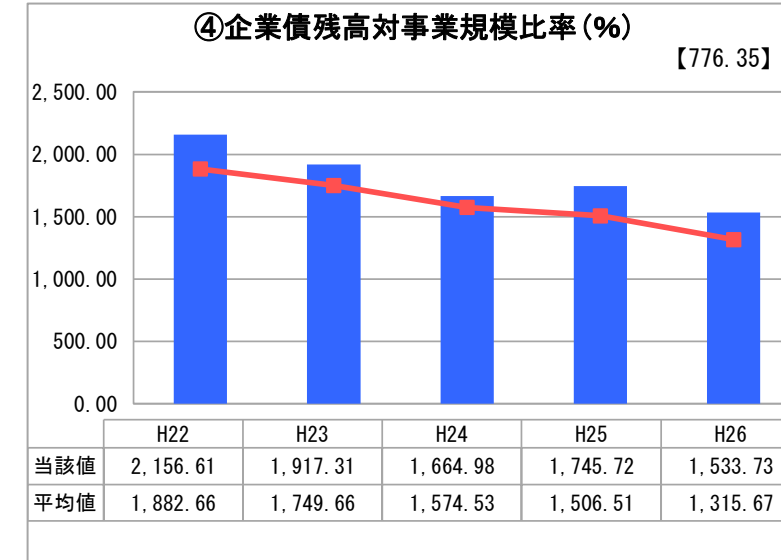
「単年度の収支」



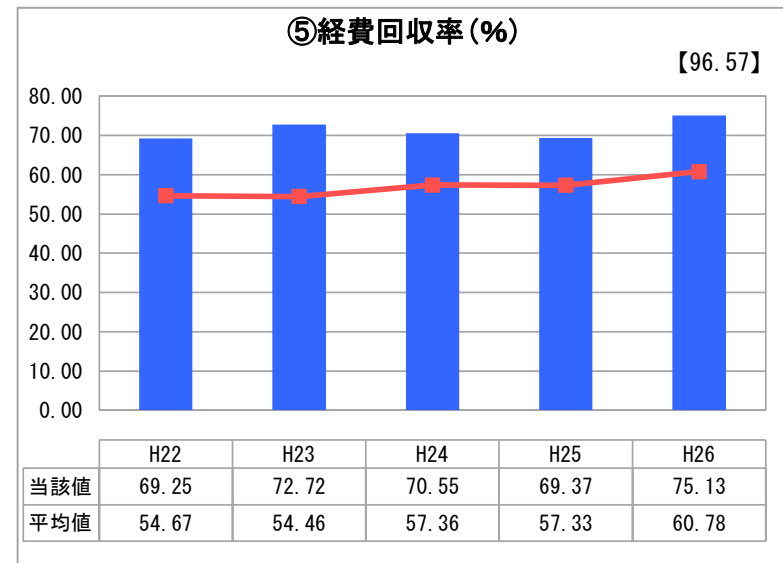
「累積欠損」



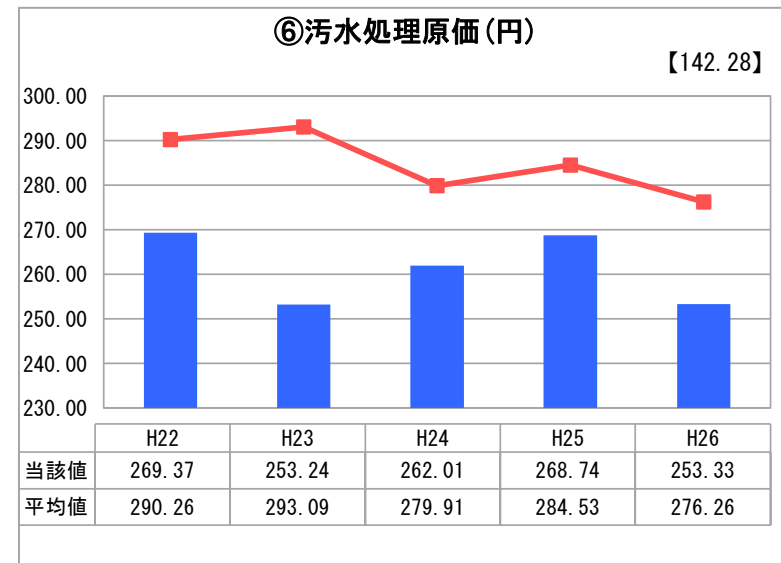
「支払能力」



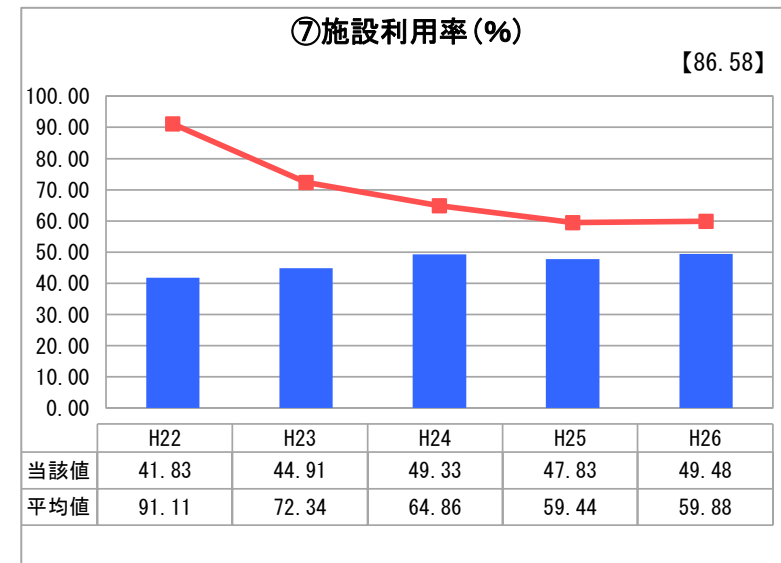
「債務残高」



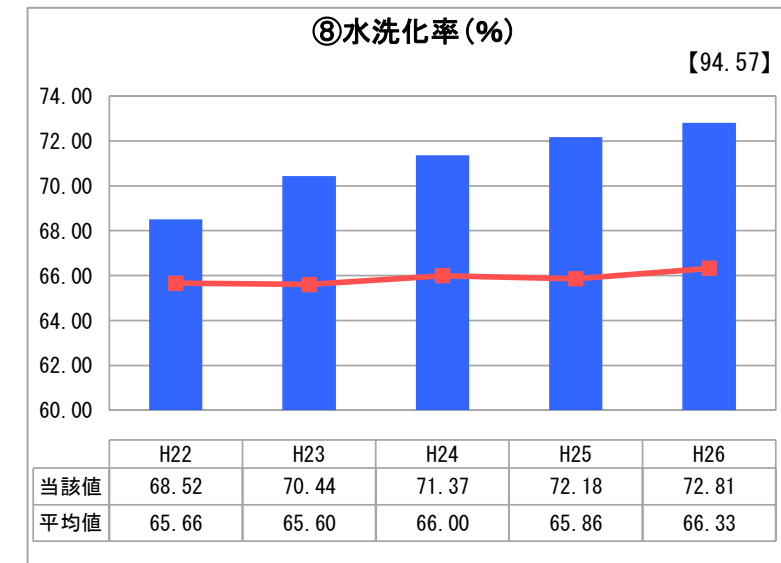
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

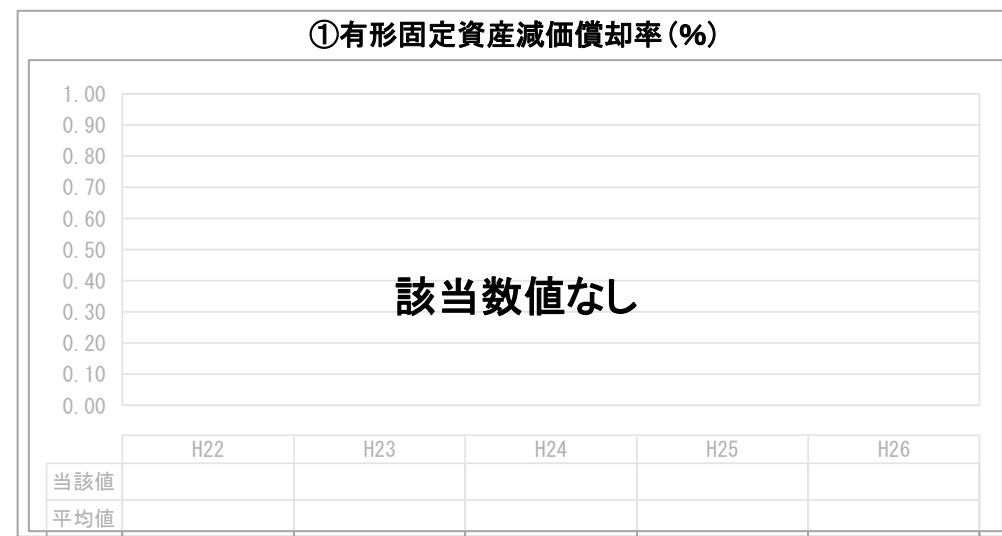


「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

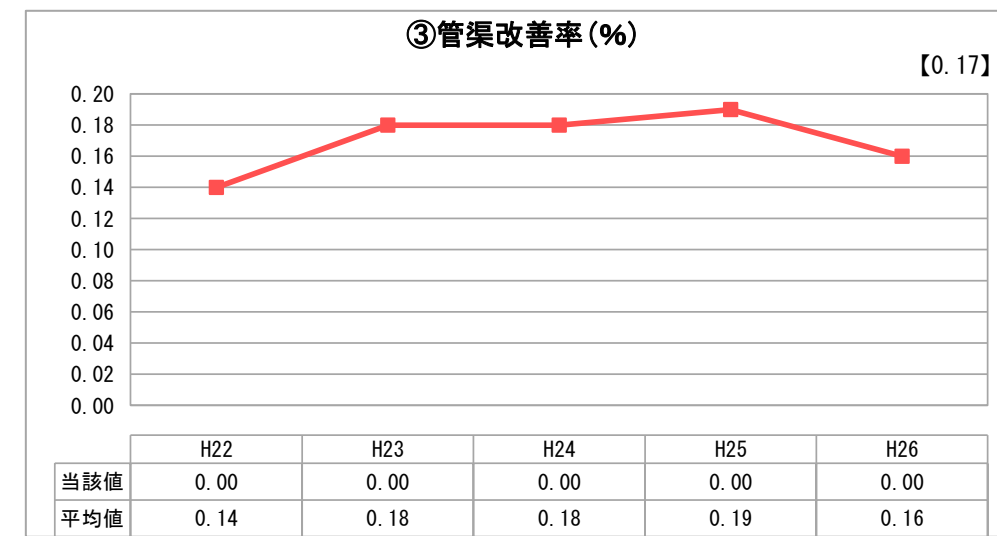
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支は、平成25年に一時下がったが、右肩上がりで経営改善に向けた取り組みが成果を上げていると思われる。
 ②累積欠損金比率は、該当数値なし。
 ③流動比率は、該当数値なし。
 ④企業債残高対事業規模比率は他団体より高いが減少傾向にある。
 ⑤経費回収率は、他団体より高いが建設途中であるため100%を下回っている。適正な使用料収入の確保及び汚水処理費の削減に努めていく。
 ⑥汚水処理原価は、他団体より低い。今後も、維持管理費の削減、接続率の向上による有収水量を増加させるよう努めていく。
 ⑦施設利用率は、低いので接続率の向上のため未接続者の取り組みに努めていく。
 ⑧水洗化率は、増加しているが、今後も接続率の向上のため未接続者の取り組みに努めていく。

2. 老朽化の状況について

②管渠改善率は、まだ法定耐用年数を超えた管渠はない。

全体総括

収益的収支率は右肩上がりで経営改善に向けた取り組みが成果を上げていると思われる。今後も維持管理費の削減、接続率の向上のための未接続者の取り組みに努めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。